

2019年8月

「デパート卓球」

- ・会 期:2019年8月14日(水)～10月13日(日)※開館時間:11時～19時／休館日:月・火曜日
- ・会 場:高島屋史料館 TOKYO 4階展示室
(日本橋高島屋 S.C.本館 4階・5階 ※5階旧貴賓室は、セミナー開催時のみ開館)
- ・主 催:高島屋史料館 TOKYO
- ・監 修:北川 フラム(アートディレクター)
- ・入館料:無料



原倫太郎+原游「島の中の小さなお店」プロジェクト ピンポン・シー 撮影:原倫太郎+原游

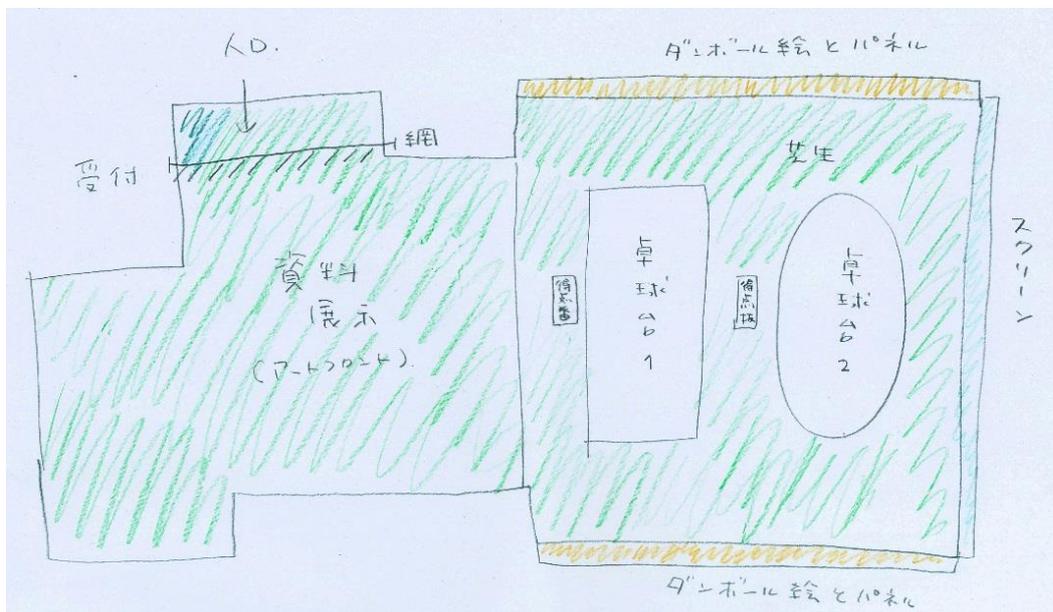
「瀬戸内国際芸術祭 2019」のアートディレクターである北川フラム氏を監修者に招き、「デパート卓球」展を開催いたします。本展は、「瀬戸内国際芸術祭 2019」の女木島で開催されている「島の中の小さなお店」プロジェクトと連携した企画展です。現代アートをテーマとし、アートに興味のある人たちに、広く高島屋史料館 TOKYO の存在を発信するとともに、まち・地域・アートをキーワードに、未来に向けた百貨店のあり方の提案を試みます。

展示会場には、女木島に出展されている「ピンポン・シー」(原倫太郎+原游)作品が登場。百貨店×卓球というちょっと不思議な組み合わせで、ご来館者はどなたでも卓球プレイをお楽しみいただけます。

【展示内容】

高島屋史料館 TOKYO4F 展示室が、卓球場に変身します。(日本橋高島屋に「島の中の小さなお店」ピンポン・シーが出演!)。展示室内にオリジナル卓球台2台を設置し、来館者は自由に卓球をプレイすること

ができます。壁面には「瀬戸内国際芸術祭 2019」の紹介パネルを並べるとともに、女木島出店作品を段ボールイラストで紹介・展示いたします。「瀬戸内国際芸術祭 2019」開催期間中（夏：2019年7月19日～8月25日、秋：2019年9月28日～11月4日）には、女木島のピンポン・シー会場と高島屋史料館 TOKYO4階展示室の双方をライブ映像でつなぎ、日本橋にいながらにして、瀬戸内会場にいるような臨場感を味わえます。



〈会場構成図(案)〉 イラスト:原游



〈ピンポン・シー〉イラスト:原游



〈会場構成図(案)〉 イラスト:原游

【関連イベント】

① 北川フラム(アートディレクター)

[タイトル]「地域と都市におけるアートの可能性について(仮称)」

[日時]2019年8月18日(日)13:30~15:00

[場所]高島屋本社グループビル8階ホール(予定)

[定員]100名/先着順(事前予約/HPにて予約受付)

[参加費]1,000円(税込)

② アーティスト・トーク 原倫太郎+原游

[タイトル]「相互扶助システムとして」

[日時]2019年8月31日(土)14:00~15:00

[場所]高島屋史料館 TOKYO 5階旧貴賓室

[定員]40名/先着順(事前予約/HPにて予約受付)

[参加費]1,000円(税込)

③ 北川フラム(アートディレクター)×浅葉克己(アートディレクター)

[タイトル]「トーク&卓球対決(トーナメント制)」

[日時]2019年9月8日(日)14:00~17:00(予定)

1. トークイベント 14:00~14:50

2. 卓球トーナメント 15:00~17:00(予定)

[場所]高島屋史料館 TOKYO 4階展示室

[定員]32名/先着順(事前予約/HPにて予約受付)

[参加費]1,000円(税込)

④ 原倫太郎+原游、中里繪魯洲、宮永愛子、長谷川仁、山下麻衣+小林直人

[タイトル]「女木島トークセッション」

[日時]2019年9月14日(土)14:00~16:00

[場所]高島屋史料館 TOKYO 5階旧貴賓室

[定員]40名/先着順(事前予約/HPにて予約受付)

[参加費]1,000円(税込)

【お問い合わせ】日本橋高島屋 S.C.本館 TEL (03)3211-4111(代表)